

0テレ

NIPPON TV HOLDINGS

2024年度 決算説明資料

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。
ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。
本資料内で%表示をしているものに関しては、前年同期比の増減率となります。

0テレホールディングス

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

2024年度自己株式の取得と政策保有株の縮減 等

自己株式取得

2024年4-5月分 1,576,200株取得 取得価額の総額 3,514,868,532円
(累計) 取得期間 2024年2月2日～5月17日 3,201,900株、6,999,947,265円

株主名簿外の外国人等株式への配当支払開始

- 議決権のない外国人等株主（20%以上の外国人株主）への配当支払を可能にする
定款変更を定時株主総会にて可決
- 2024年3月31日を基準日とする配当金から開始

政策保有株の売却

- 2024年度 **98.88 億円** の売却収益を計上
- 当該企業の業績、配当、株価など定量的側面を考慮の上、保有の合理性等を検証した上で、継続的な縮減を進める

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

連結業績及び配当予想

業績予想

(単位：百万円)

	2024年度実績	2025年度予想	増減	増減率
売上高	461,915	466,000	4,085	0.9%
営業利益	54,917	55,000	83	0.2%
経常利益	65,724	64,000	△1,724	△2.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	46,000	47,000	1,000	2.2%

配当

(単位：円)

	第2 四半期末	期末	合計
2025年度予想	10	30	40

2025年度 日本テレビ地上波広告収入の見込み

前提	対前年増減率
タイム	△1.5%
スポット	2.3%

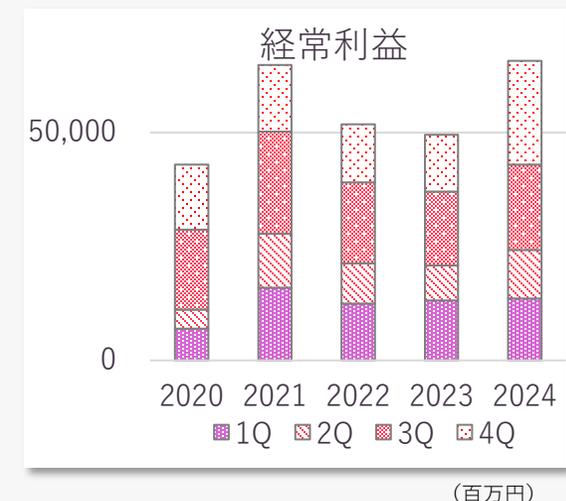
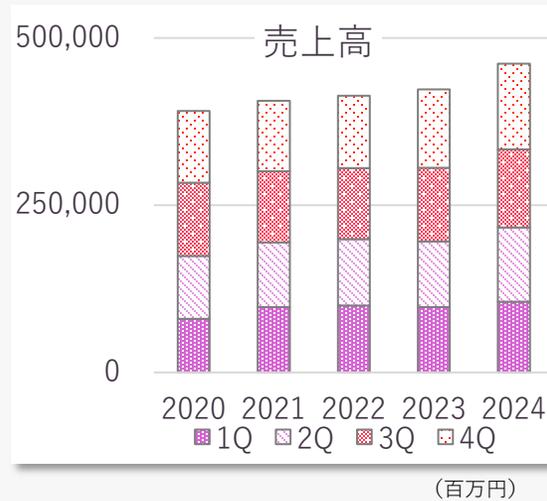
【増収増益】 過去最高売上

- 放送収入の回復、事業収入の増加で日本テレビが増収増益に
- 2023年度第4四半期から新規連結したスタジオジブリの業績を通期で取りこむことによる効果
- BS日本、日テレイベント、日本テレビ音楽、日本テレビサービス、ACMなど過去最高売上を記録するなど、グループ各社の業績も好調
- Huluを運営するHJホールディングスはコンテンツ資産などの減損計上。再建計画により、その後増資
- 政策保有株の売却益98億円を計上

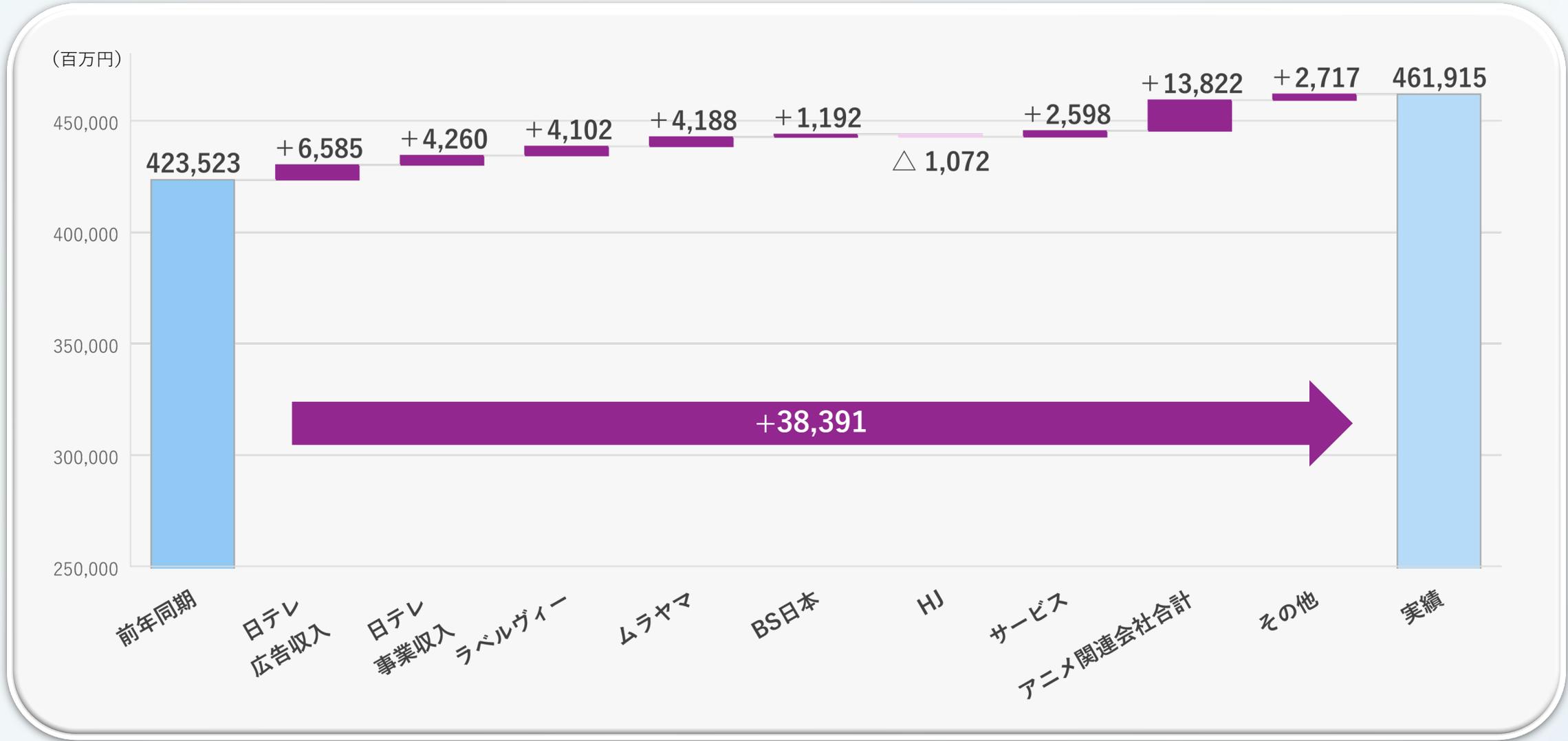
日本テレビホールディングス：連結決算

(単位：百万円)

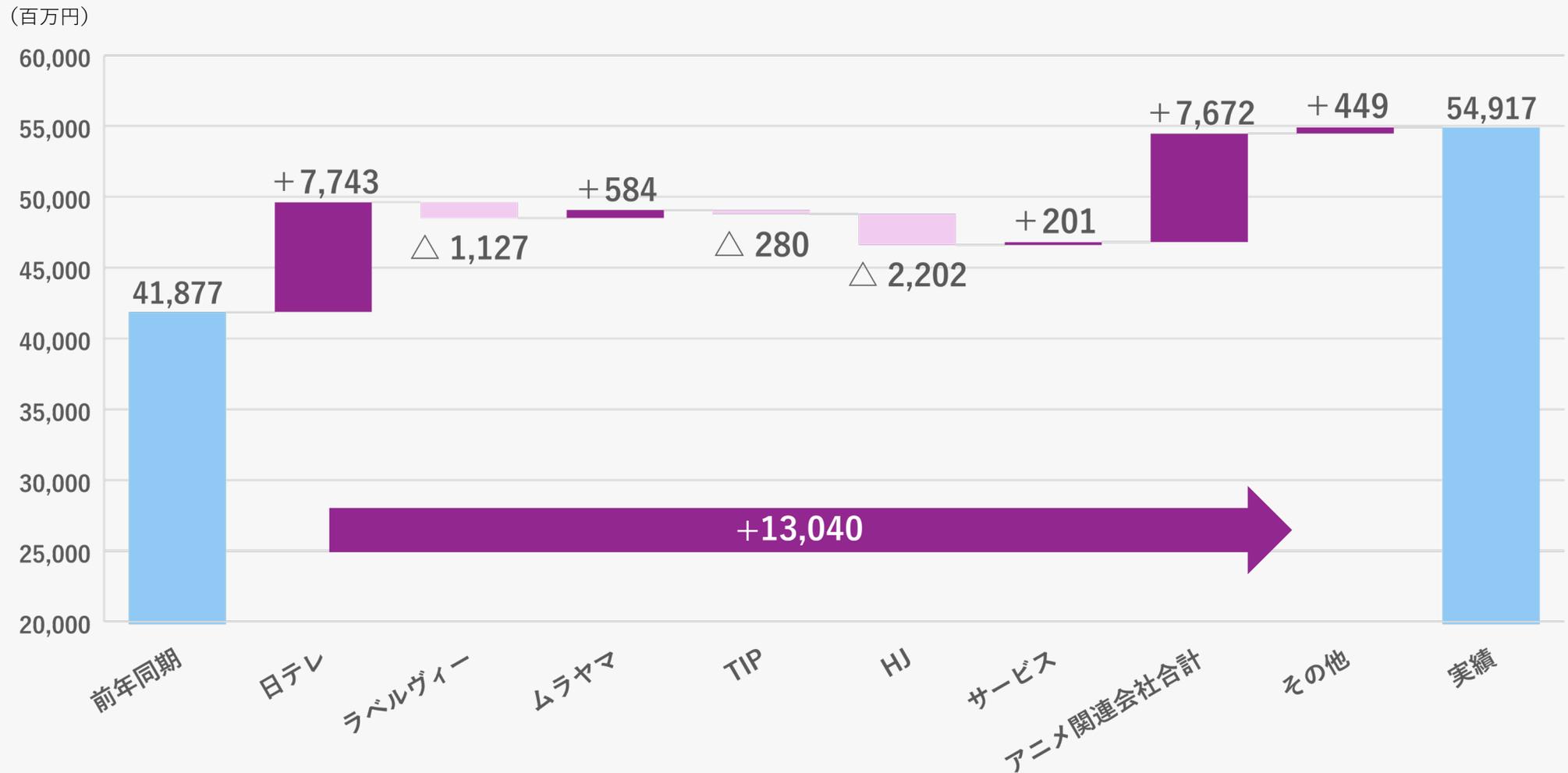
	2023年度	2024年度	前年差	増減率
売上高	423,523	461,915	38,391	9.1%
営業利益	41,877	54,917	13,040	31.1%
経常利益	49,503	65,724	16,221	32.8%
親会社株主に 帰属する当期純利益	34,660	46,000	11,340	32.7%



売上高の前年同期増減分析



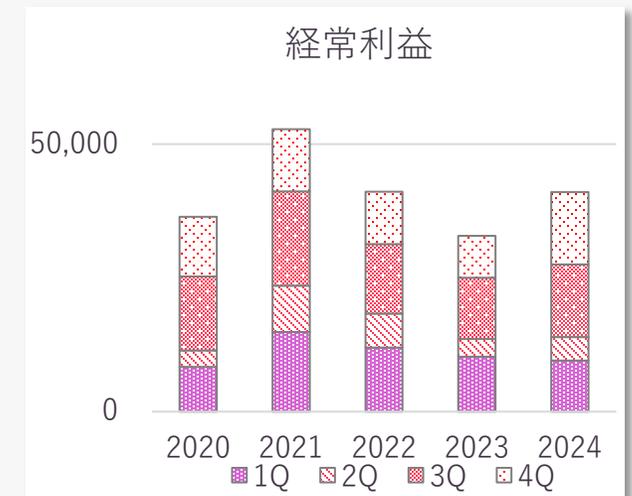
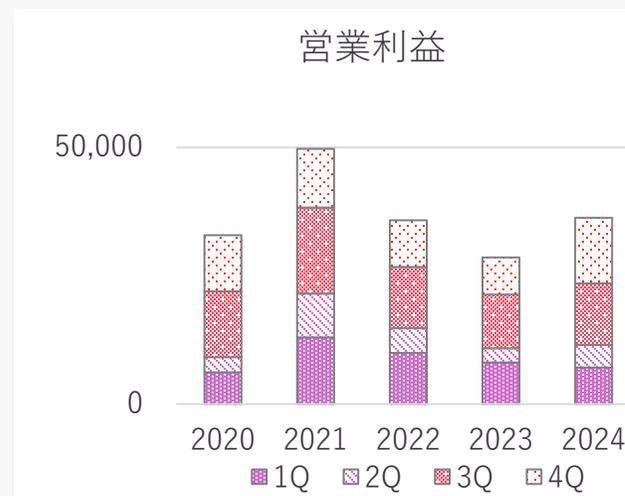
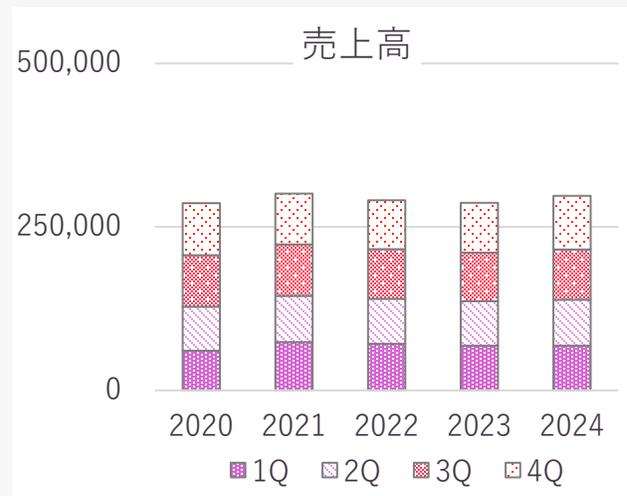
営業利益の前年同期増減分析



日本テレビ放送網：決算

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	前年差	増減率
売上高	287,075	297,731	10,655	3.7%
営業利益	28,564	36,307	7,743	27.1%
経常利益	32,889	41,045	8,155	24.8%
当期純利益	28,932	32,445	3,513	12.1%



日本テレビ放送網：営業収支詳細

営業収入	2023年度	2024年度	前年差	増減率
広告収入	226,135	232,721	6,585	2.9%
番組販売収入	11,013	10,689	△324	△2.9%
事業収入	46,907	51,168	4,260	9.1%
不動産賃貸収入	3,018	3,151	133	4.4%
合計	287,075	297,731	10,655	3.7%

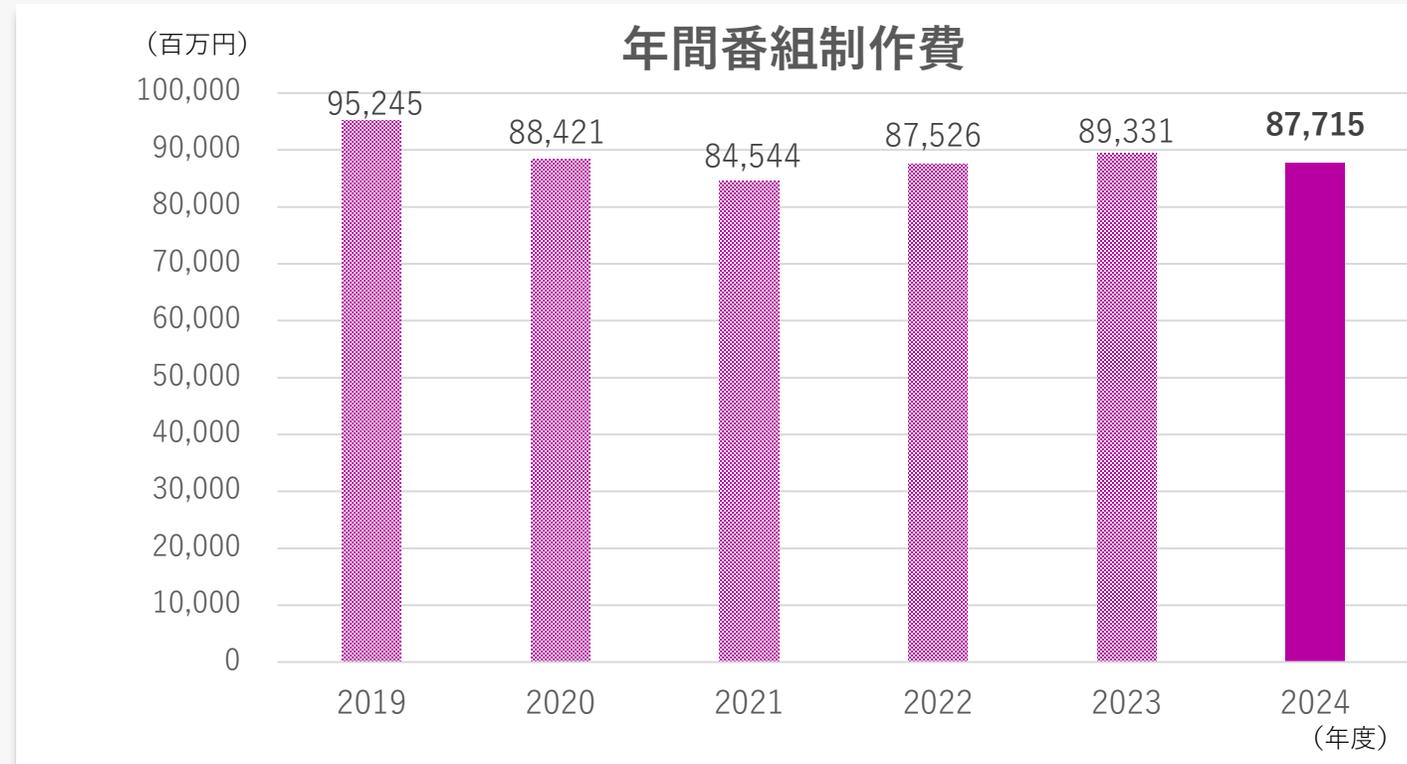
営業費用	2023年度	2024年度	前年差	増減率
番組制作費	89,331	87,715	△1,615	△1.8%
人件費	21,925	21,266	△659	△3.0%
減価償却費	9,461	9,013	△448	△4.7%
事業費	43,060	47,223	4,162	9.7%
その他	94,734	96,206	1,472	1.6%
合計	258,511	261,423	2,911	1.1%

(単位：百万円)

日本テレビ放送網：番組制作費

2023年度	2024年度	前年差	増減率
89,331	87,715	△1,615	△1.8%

(単位：百万円)



日本テレビ放送網：主な事業収支

	収入		収支		特筆点
	2024年度	増減率	2024年度	増減率	
映画	4,935	34.6%	2,433	58.4%	コナン、キングダムが好調だった。過年度公開作品の配信が増加
イベント	5,078	△20.5%	1,105	9.6%	前年の大型イベント多数の反動減。今期は日テレ主催イベント歴代2位入場数のモネ展が収支に貢献
リテールビジネス	8,779	11.5%	421	11.7%	下期、年末セールスが予算を超えて好調だった
アニメ	6,092	△9.0%	2,366	△16.8%	前年中国でのアンパンマン番販の反動減があった。今期は大手配信サイトへのセールス成功作品もあった
海外番販 (除アニメ)	5,002	149.6%	4,165	181.2%	「マネーの虎」フォーマット販売が好調。ドラマパッケージの大手配信サイトへの販売収入が増加
IPビジネス	6,476	24.4%	1,165	△16.0%	DUNK、バズリズムなどが成功し増収となったが、上期収支が厳しいイベントがあったことが影響
コンテンツビジネス等	1,713	6.1%	△260	—	配信向け作品のコスト計上による（収入は海外番販等に計上）

* 2021年度より、海外へのアニメ販売分はそれまでの「海外」から「アニメ」に計上を変更
 * 旧「通販」は、社内の呼称に合わせ「リテールビジネス」に統一
 * 当期収支マイナスのものの増減率は(-)表記

(単位：百万円)

主なグループ会社の状況

2024年度 連結決算への影響がある会社を中心とした、日本テレビ放送網以外のグループ会社

	BS日本		CS日本		日本テレビ音楽		バップ		ティップネス		ムラヤマ	
売上高	18,089	7.1%	8,740	△2.2%	9,189	2.3%	6,807	2.5%	26,755	1.1%	21,371	24.4%
営業利益	2,919	32.6%	384	△35.2%	2,296	0.2%	846	△41.6%	143	△66.1%	1,302	81.4%

	日本テレビサービス		タツノコプロ		HJホールディングス		ACM		PLAY	
売上高	8,089	47.3%	1,383	137.2%	32,627	△3.2%	5,277	6.0%	9,215	7.5%
営業利益	957	26.6%	30	—	△1,962	—	1,360	10.2%	1,387	△20.0%

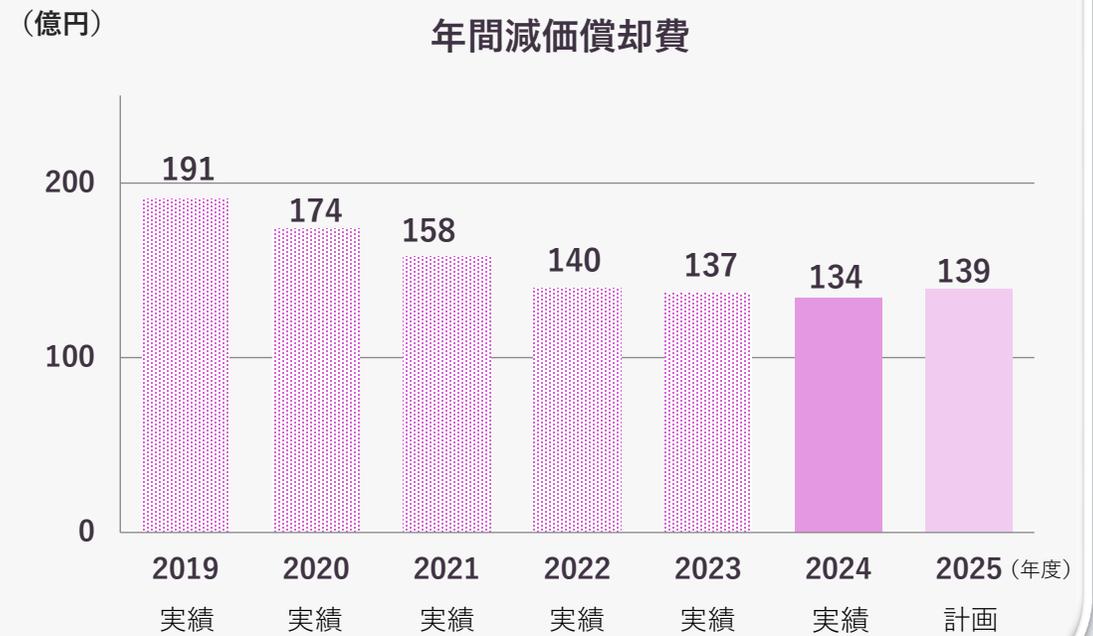
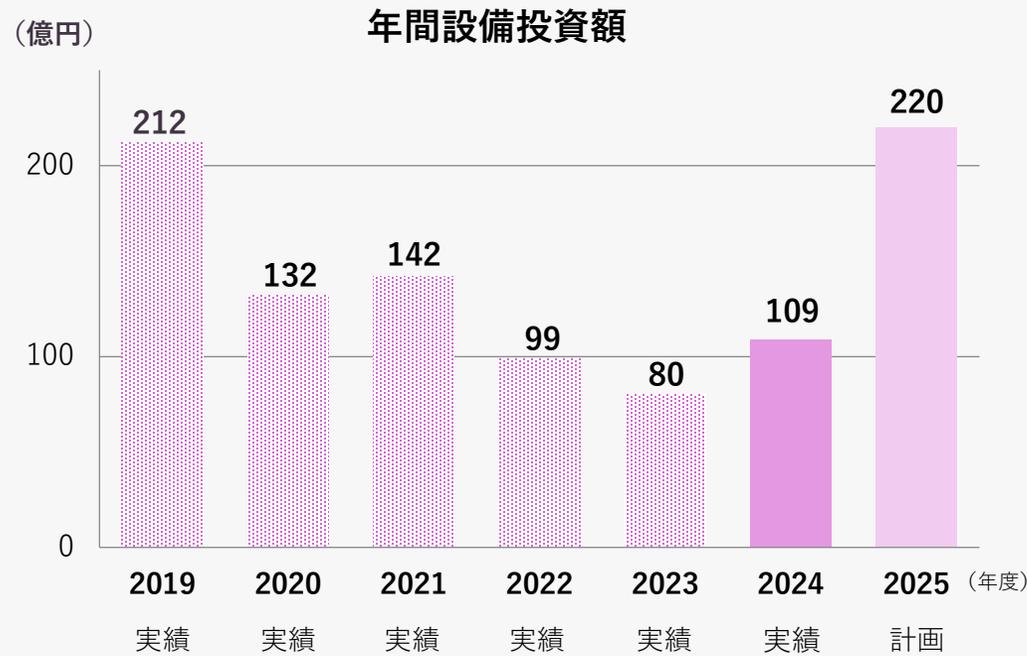
(単位：百万円)

※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記

設備投資と減価償却

(単位：億円)

	設備投資額	減価償却費
2024年度	109	134



日本テレビ放送網：広告収入状況

- 2024年度はテレビ広告市況の回復がみられた
- タイムはレギュラーセールスが昨年を下回っていたものの、特番セールスは好調に推移
- スポットは6月以降、前年比プラス基調で推移した
- デジタル広告はTVerのコンテンツ再生数、視聴者数の増加に伴い伸長

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	前年差	増減率
広告収入	226,135	232,721	6,585	2.9%
タイム	105,153	105,039	△113	△0.1%
スポット	114,122	117,159	3,037	2.7%
デジタル広告	6,860	10,522	3,662	53.4%

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

日本テレビ放送網 広告収入詳細

2024年度 広告収入前年同月比

タイム	増減率
4月	△5.6%
5月	△4.5%
6月	6.3%
7月	△2.4%
8月	△2.5%
9月	△4.0%
10月	△10.6%
11月	1.3%
12月	3.4%
1月	2.1%
2月	△3.0%
3月	17.9%

スポット	増減率
4月	△2.4%
5月	△2.4%
6月	6.2%
7月	3.7%
8月	5.0%
9月	8.8%
10月	2.5%
11月	5.0%
12月	0.0%
1月	△1.4%
2月	0.0%
3月	8.6%

デジタル広告	増減率
4月	56.2%
5月	60.5%
6月	38.7%
7月	13.9%
8月	44.1%
9月	21.9%
10月	56.0%
11月	45.9%
12月	33.3%
1月	45.7%
2月	123.9%
3月	80.7%

日本テレビ放送網 スポットセールス出稿業種別比較

スポットセールス

出稿業種別比較

	2023年度	シェア	増減率
1	サービス	15.8	△ 8.1%
2	通信・ゲーム	10.1	△ 26.9%
3	化粧品・トイレタリー	9.5	27.1%
4	金融・保険業	6.1	△ 10.7%
5	住宅・建材	5.3	22.4%
6	映画・演劇興行	4.9	1.7%
7	アルコール飲料	4.4	24.9%
8	薬品	4.3	△ 21.4%
9	電気機器	3.9	△ 26.7%
10	流通・小売業	3.9	28.9%

	2024年度	シェア	増減率
1	サービス	16.7	8.8%
2	化粧品・トイレタリー	10.5	13.2%
3	通信・ゲーム	8.8	△ 10.6%
4	金融・保険業	6.2	3.9%
5	住宅・建材	5.6	7.2%
6	電気機器	5.3	38.1%
7	輸送機器	4.5	19.9%
8	薬品	4.5	7.6%
9	アルコール飲料	4.5	5.0%
10	映画・演劇興行	4.4	△ 8.2%

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

スタジオジブリ①

■ 「ジブリの立体造型物展」

世界でスタジオジブリ作品が愛される理由を映画の名場面の造型物とともに迎える展覧会
5月27日～9月23日、天王洲・寺田倉庫B&C HALL/E HALLで開催
東京での開催は22年ぶり

■ 「My Neighbour Totoro」

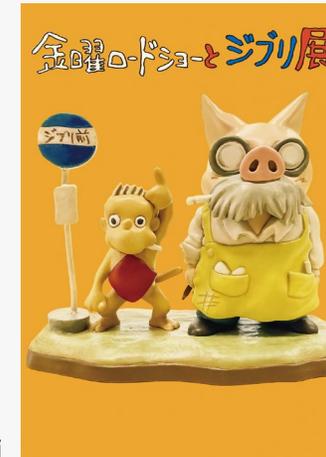
ローレンス・オリビエ賞で最優秀作品賞（エンタテインメント部門）など
6冠を獲得した舞台「となりのトトロ」
2025年3月8日よりロンドン・ウエストエンド Gillian Lynne Theatreにて無期限ロングラン上演中

■ 「金曜ロードショーとジブリ展」

スタジオジブリ作品の魅力を時代の記憶と記録を通じて紹介する展覧会
東京、富山、京都、広島、秋田、三重 会場が終了
現在、長崎会場（4月24日～7月6日）が開催中
福島、静岡、大分と続きます



©1988 Hayao Miyazaki /Studio Ghibli



©Studio Ghibli



2022 Hayao Miyazaki /Studio Ghibli

スタジオジブリ②

■ 「ジブリパークとジブリ展」

ジブリパーク誕生の舞台裏と宮崎吾朗監督の仕事を、数々の制作資料とともに紹介
長野、愛知、熊本、兵庫、山口、高知、新潟、東京、青森 会場が終了
最後の会場である岡山会場（～5月11日）が開催



© Studio Ghibli
© Kanyada

■ 「高畑勲展 -日本のアニメーションを作った男。」

絵を描かない監督がどのようにして歴史に残るアニメーションをつくったのか
他のクリエイターたちとの交流や共同制作の過程を通して明らかにする
6月27日～9月15日、麻布台ヒルズギャラリーにて開催
その後、10月よりフランス・パリにて開催予定



© ZUIYO © 野坂昭如 / 新潮社,1988

■ 「鈴木敏夫とジブリ展」

スタジオジブリのプロデューサー・鈴木敏夫が出会った映画や書籍にも注目して
ジブリ作品の秘密を紐解く
4月25日～6月29日まで長野県立美術館で開催
次回開催は7月12日～愛・地球博記念公園 体育館

© 2022 Hayao Miyazaki
/Toshio Suzuki



イベントビジネス①

Joe Hisaishi Royal Philharmonic Orchestra Special Tour 2025

作曲家・指揮者・ピアニストの久石譲がコンポーザー・イン・アソシエーションを務めているイギリスのロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団との来日公演。

久石譲が手掛けた宮崎駿監督作品の楽曲を映画の映像とともに演奏するフィルムコンサート「Studio Ghibli Film Concert Tour Final at Tokyo Dome」と、新曲「ハープ・コンチェルトや交響組曲「君たちはどう生きるか」など9プログラムで挑む「Orchestra Concert at Suntory Hall」を開催します

Studio Ghibli Film Concert Tour Final at Tokyo Dome

日程：2025年7月16日（水）、17日（木）会場：東京ドーム

Orchestra Concert at Suntory Hall

日程：2025年7月24日（木）、25日（金）会場：東京・サントリーホール



(C)1997 Hayao MiyazakiStudio / Ghibli, ND

イベントビジネス②

丸美屋食品ミュージカル「アニー」

期間：4月19日（土）～5月7日（水）※東京公演 場所：新国立劇場・中劇場

日本テレビが主催として公演を続けて今年40年目。ブロードウェイで生まれた国民的ミュージカル。先の見えない時代でも、希望を捨てない少女アニーの愛と奇跡の物語。東京公演のあと、8/2～31で上田・大阪・金沢・名古屋に巡回します



<氷艶 hyoen 2025 - 鏡紋の夜叉>

期間 2025年7月5日(土)、6日(日)、7日(月) 会場 横浜アリーナ(神奈川県)

“日本文化”と“フィギュアスケート”が融合したアイスショー「氷艶」。4回目の公演となる今回は、名匠・堤幸彦がアイスショーを初演出。「桃太郎」の元となった「温羅伝説」をテーマに、高橋大輔と増田貴久（NEWS）がW主演



映画事業

2024年度は『名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)』が年間興収158億で1位。
『キングダム 大將軍の帰還』は実写年間興収1位を獲得！（最終興収80.3億）
2025年度は細田守監督最新作『果てしなきスカーレット』の全世界公開など

2025年4月に公開、28作目となる『名探偵コナン 隻眼の残像(フラッシュバック)』
公開3日間で興収34.3億の大ヒットスタートとなり、
昨年作品を上回る、シリーズ歴代最高更新を狙える出足

2025年8月には“背筋が凍るホラー小説”として累計2200万PV、発行部数40万部を超える『近畿地方のある場所について』の実写映画化を予定。
2025年冬には、興収66億円を記録したアニメーション映画『竜とそばかすの姫』のスタジオ地図・細田守監督の最新作『果てしなきスカーレット』が公開。
ハリウッドメジャースタジオ ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントによる全世界配給が決定しています



© 2025映画
「近畿地方のある場所について」
製作委員会



©2025 青山剛昌/名探偵コナン製作委員会



© 2025 スタジオ地図

アニメビジネス展開

薬屋のひとりごと

25年4月からの第2クールも「フリーレン」に並ぶ好視聴率に加え、配信でも主要配信プラットフォームで軒並み1位となっています。猫猫が行方不明になる中、これまでの事件がすべて繋がり、後宮に静かに巡った毒がついに正体を現す。そこで暴かれる真実とは…？

Aランクパーティを離脱した俺は、元教え子たちと迷宮深部を目指す。

冒険の様子を生配信できる魔道具（アーキファクト）が存在する世界の「配信系ダンジョンファンタジー」。4月から第2章に突入し、主人公ユークの属するパーティ「クローバー」にも新メンバーが加入！新たなダンジョンの謎に仲間たちと共に挑みます。視聴率も好調を維持、各プラットフォームでの再生ランキングでもベスト10に入る



©日向夏・イマジカインフォス／「薬屋のひとりごと」製作委員会



©右薙光介・すーぱーぞんび・講談社／クローバープロジェクト

【25年4月、7月新たにスタート！】

機動戦士Gundam GQuuuuuuX（ジークアクス）

スタジオカラーとサンライズがタッグを組んで制作されたガンダムシリーズ最新作が日本テレビで4月から初放送。TVシリーズの放送に先駆け、一部話数を再構築した劇場先行版「機動戦士Gundam GQuuuuuuX（ジークアクス）-Beginning-」は興収30億円超。若い世代から『機動戦士ガンダム』をリアルタイムで見ていた世代まで、幅広い年代から支持されています



©創通・サンライズ



©漆原侑来（秋田書店）／桃源暗鬼製作委員会

桃源暗鬼

Z世代を中心に人気を誇る週刊少年チャンピオン連載中『桃源暗鬼』がTVアニメ化。「鬼」と「桃太郎」の末裔たちが繰り広げる王道バトルが7月より日テレ系30局ネットで放送！

コンテンツグローバル展開

コンテンツのグローバル展開体制強化のため、海外拠点や海外向け制作スタジオを新設

- ・バラエティコンテンツの海外展開を目指し、新スタジオ「GYOKURO STUDIO」を設立。社内外のトップクリエイターや制作会社との「共創」により世界的なヒット作品の企画開発を目指す
- ・米ロサンゼルスにビジネス拠点「Nippon TV LA」を設立。北米でのコンテンツ・IPのセールス推進、現地配給スタジオとのアライアンス拡大、現地における制作体制の確立などを目指す。その一環として、カナダ発の世界的スタジオ「Blue Ant」と戦略的パートナーシップに合意。共同セールスや共同開発を推進

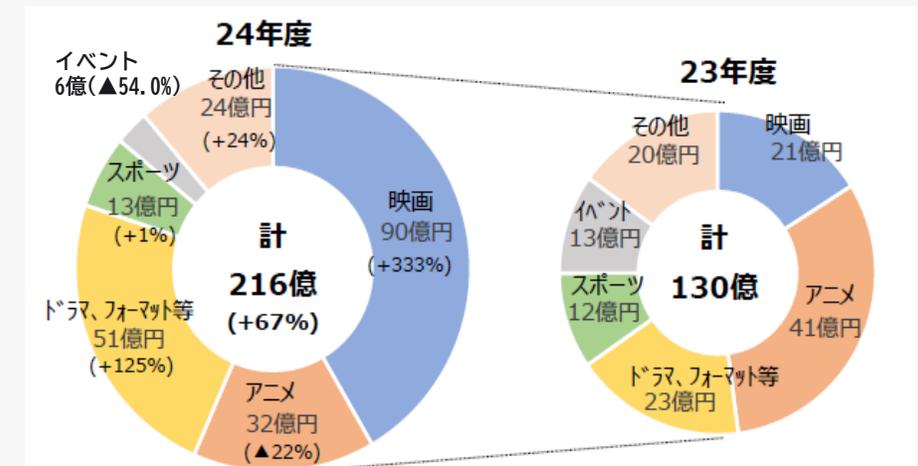
日本テレビドラマのリメイク版が東南アジアで続々と放送・配信

・2019年放送の『3年A組-今から皆さんは、人質です-』はタイ版リメイクが成立。25年3月からタイ大手配信会社のTrue IDにおいて展開が開始した。同タイトルは24年10月にマレーシア版も放送されるなど東南アジアのリメイク市場において人気のタイトルに成長している



タイ版『3年A組』

海外売上状況



日本テレビの番組から新世代グループが誕生！

●aoen

BTS、SEVENTEENらを擁するHYBE MUSIC GROUPレーベルであるYX LABELSがプロデュースするオーディション番組「応援HIGH～夢のスタートライン～」が、2月15日(土)から放送開始。

番組では、15歳から22歳までの11名のランナー(オーディション挑戦者)が、それぞれの限界に挑み競い合い、そしてお互いを励まし合いながら駆け抜けるリアルな姿を追いかけてきました。

デビューメンバーを決める視聴者投票には50万を超える票が集まり、その結果は「DayDay.」の生放送で発表され、大きな話題となりました。

誕生した新グループ『aoen (アオエン)』は6月11日にシングル「青い太陽 (The Blue Sun)」でデビュー予定です。日本の音楽市場に旋風を巻き起こす彼らに、ぜひご注目ください

●T.N.T

歌手・手越祐也が新メンバーとして加入した14人組バンド&ボーイズグループ「XY」から新たに生まれたバンドユニット『T.N.T』。

手越祐也率いるロックバンドのパワフルなパフォーマンスは、4月に開催されたDayDay.SUPER LIVE2025でも大きな話題となりました



日本テレビならではの、様々な音楽イベントを開催

● 「D.U.N.K.」

SKY-HI×日テレが仕掛ける大型音楽プロジェクト「D.U.N.K.」。音楽シーンに新しいムーブメントを起こしてきたD.U.N.K.の第3弾が2025年1月、Kアリーナ横浜で2日間開催。D.U.N.K.でしか見られないラップやダンスのコラボに、多くのファンが熱狂しました



● 「駆アガル！」

2024年上期に放送された「あべこべ男子の待つ部屋で」。番組MCの佐藤勝利(timeless)と田中樹(SixTONES)に憧れるSTARTO ENTERTAINMENTのジュニアたち26名が2チームに分かれ、様々なゲストをチーム対抗でおもてなし！ジュニアのLIVEパフォーマンスあり、バラエティ企画ありでぴあアリーナMMに集まったファンは大いに盛り上がりました



● 「DayDay.SUPER LIVE 2025」

朝の情報番組「DayDay.」主催のライブイベントを2025年4月に開催。2回目となる今回は3日間に拡大してさらにパワーアップ！マカロニえんぴつ、THE RAMPAGE、&TEAMなど、番組と縁の深い豪華アーティストが集結し、スペシャルな音楽ライブを繰り広げました



自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

2025年4月期「改編」

「ワクワク」させる日本テレビのタイムテーブルへ積極的な改編

10年先も日本テレビが視聴者から信頼され、愛され、何よりも「面白い」と視聴者に思ってもらえるテレビ局であるために、2025年4月期改編を実施します
タイムテーブルを大きく新陳代謝し、放送でも配信でも全世代から圧倒的な支持を目指します



ワクワクな新年度。
ワクワクな新生活。
ワクワクな新番組。

誰かをワクワクさせたいなら、
自分自身がワクワクしなきゃ。

だから、私たちは「これまでの日テレ」という枠を超えます。
10年先も「面白い」を生み出すために、
勇気をもって新しいサイクルに踏み出します。

さあ、一度みてみてください。
それが、あなたをワクワクさせるかどうか。

<モーニングタイム（全曜日7：00～10：00）を新設！>

日本テレビでは、今の生活者動向を意識し「生放送情報番組」を重視していくため、「モーニングタイム」を新設します。

これに伴い「ノンプライム（全日のうちプライムを除く時間帯）」は今後非記載とします

2025年4月期「改編」

「ワクワク」させる日本テレビのタイムテーブルへ積極的な改編

レギュラー番組は、翌日誰かと話したくなる！家族で見たくなる！番組を積極的に編成していきます。

新【水曜20時】

千鳥かまいたちゴールデンアワー

☞ 芸能人が持ち込んだ面白い企画をMC陣がいじり倒す
「10秒に1回笑える」番組！

枠拡大【土曜5時55分】

シューイチ

☞ 日曜で好調のシューイチが、土曜日朝にも進出！3時間半の生放送！
週末のスタートをよりハッピーに、より楽しくします！

枠移動【土曜20時】

1億人の大質問！？笑ってコラえて！

☞ 20年以上続いた水曜夜から土曜夜8時に引っ越し！
「ダーツの旅」「朝までハシゴの旅」など人気企画がさらにパワーアップ！

枠移動【土曜22時】

with MUSIC

☞ 日本テレビの本格音楽番組が土曜夜10時にお引越し！
アーティストの歌とトークの魅力をシンプルに引き出す演出！

新【土曜23時30分】

サクサクヒムヒム ☆推しの降る夜☆

☞ 様々なことに興味のある人気ものの2人が、様々な推しに
触れていくラジオ感覚のトークバラエティ

新【日曜21時】

Golden SixTONES

☞ ゲームやクイズでゲストをおもてなし！その素顔や意外な一面に迫り
ます！日曜の夜にフレッシュな風を送り、幅広い層にリーチしていきます！

特番編成も充実のラインナップ

「日テレならではの」の祝祭性のある「初めて」のコンテンツが目白押し！

5月2日（金）

金曜ロードショー「**君たちはどう生きるか**」地上波初放送!!

宮崎駿監督が自身の少年時代を重ねて描いた、
自伝的冒険ファンタジーをノーカットで初放送!!

「ZIP!」をはじめタイムテーブル全体で盛り上げ、さらに
当日夜8時から、スタジオジブリ名場面を特集する特番も放送！



漫才&コント二刀流芸人No.1が決まる！新たなお笑い賞レース

ダブルインパクト

日本テレビと読売テレビがタッグを組んだ新たなお笑い賞レースが開催！
初開催のエントリー数は2800組以上！賞レース王者や
ファイナリストが続々参戦！決勝戦は7月開催！
果たして二刀流芸人の初代王者に輝くのは誰なのか！？



2024年度視聴率状況

2024/4/1~2025/3/30

	個人視聴率	コア視聴率
全日 (6~24時)	 3.4	 2.4
プライム (19~23時)	 5.0	 3.9
ゴールデン (19~22時)	 5.3	 4.1
ノンプライム (全日-プライム)	 3.0	 2.0
プラチナ (23~25時)	 2.3	 1.8

 1位  2位

自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

配信事業：HJホールディングス

(単位：百万円)	売上高	営業損失
2024年度	32,627	△1,962

会員数の減少等もありコンテンツ価値の見直しを行い、減損処理を実施
新たな経営計画を遂行していくことで改善が見込まれることから増資をおこなった

<4Qトピック>

■オーディション番組「No No Girls」が大ヒット

ちゃんみなプロデュースのガールズオーディション番組「No No Girls」が大ヒット

オーディション番組の完全版配信と最終審査イベント「No No Girls THE FINAL」完全版をTVOD配信



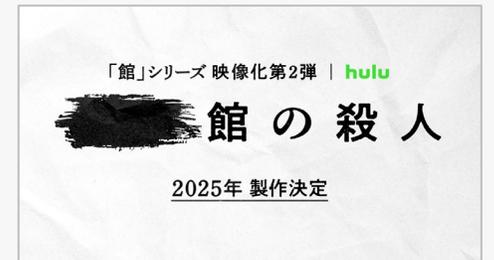
<2025年度も強力なオリジナルコンテンツを続々ラインナップ>

■志村貴子原作「おとなになっても」初の実写化

■市來玲奈アナプロデュース、坂道3グループのキャプテン女子旅「あの坂道をのぼって話そう」

■春日プロデューサーの旅番組「春日ロケーション」Season 4

■2024年度HuluオリジナルドラマNo1ヒットの「十角館の殺人」。待望の「館シリーズ第二弾」の制作が決定



配信事業：TVer (AVOD)

TVer 状況

- アプリダウンロード数累計：8,500万を突破
- 配信番組数：約800番組
- UB数：4120万（1月） ※歴代最高
再生数：4.92億（3月） ※歴代3位

バラエティやドラマの好調が続く。1月は年末年始の大型スポーツコンテンツ効果もあり、パリ五輪が開催された24年8月を超え、月間UB数が歴代最高を更新

日本テレビの取組

- 3月 月間1.2億再生（日本テレビ過去最高）を達成
 - ・レギュラーバラエティ…対前年伸長比 170%
 - ・1月クールドラマ…ホットスポット（話平均219万再生）などが好調
 - ・日テレ人気番組100！企画（日テレドラマ 100作品配信）

⇒広告繁忙期に戦略的にコンテンツを投下。単月最高の広告売上を達成

- 大型スポーツライブをTVerスペシャルライブ配信 過去最高のユーザー数が視聴
 - ・箱根駅伝 … 69万UB（前年比 134%）
 - ・高校サッカー選手権 決勝 … 64万UB（前年比 193%）
 - ・プロ野球開幕戦（巨人×ヤクルト） … 19万UB（前年比 206%）

※ビデオリサーチにて算出



自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

KANAMEL株式会社との資本業務提携

- KANAMEL株式会社（以下、「KANAMEL」）の株式の一部を取得し、持分法適用会社とすると共に、資本業務提携を実施
- KANAMELは、広告映像や映画・ドラマ等の映像作品において国内外で数々の賞を受賞し、クリエイティブ制作力においては卓越した実績
- 本提携を通じて「世界に通用するコンテンツ制作体制の構築」を加速させ、IPビジネスの拡大及び海外市場に向けたストーリーコンテンツ制作力の強化を図る



グループ概要	売上高704億円、従業員数1,786名
グループ会社	国内外25社
主な事業領域	
映像制作領域	①広告映像市場で国内シェアNo.1の実績 ②エンターテインメントコンテンツでも受賞作多数
AOI Pro.	tyo
	TREE Digital Studio
コンサル領域	①最上流の戦略コンサルティングを提供 ②デザインの中で顧客体験を最大化する伴走型コンサルを提供
	FIELD MANAGEMENT STRATEGY
	FMX FIELD MANAGEMENT EXPAND



映画「万引き家族」
©2018『万引き家族』製作委員会



映画「ファーストキス 1ST KISS」
©2025「1ST KISS」製作委員会

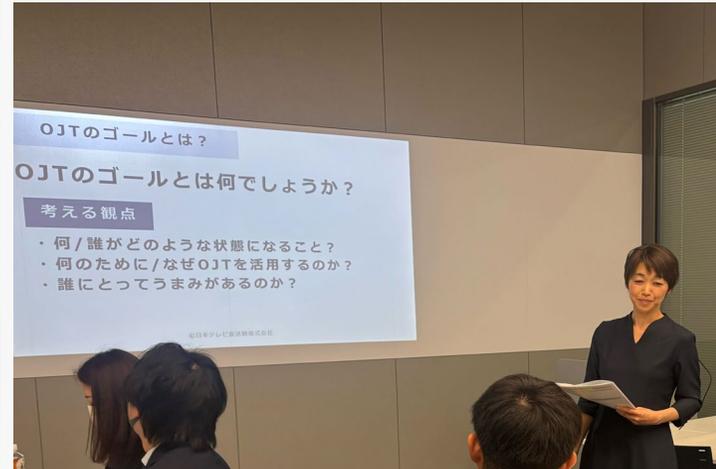


JR東海 「そうだ 京都、行こう。」
シリーズテレビCM

(2024年12月末)

日テレHR（人材事業）を分社化

- 2025年5月1日、日本テレビの新規事業として推進してきた人材事業「日テレHR」を分社化。企業における人材育成ニーズの高まりを受け、新会社「株式会社日テレHR総合研究所」にて同分野を強化していく
- 準備期間を経て新会社での事業開始は2025年8月1日を予定
- 日本テレビが持つ映像制作のノウハウを活かし、各企業の課題や目標に合わせた教育コンテンツを開発・提供するほか、採用ならびに育成等、企業の抱える人材の課題に対し、専門的な視点から最適なソリューションを提案していく
- 事業拡大を加速するため、人材分野における専門知識や経験を有する人材を積極的に採用予定



日テレHR

Audire（アナウンサーアパレル事業）

- アナウンサーが自ら立上げ運営するアパレル事業「Audire」が、売上を昨年比206%に伸ばし順調に成長
- ANA、VERY、YANUK、ピオヌナルなど外部企業との協業やコラボ商品発売、ロイヤルカスタマーに向けたコミュニティ「Audire Lab」の設立・運営など、多角的に事業を展開
- 仕事や家事、子育てをする「はたらく」女性に寄り添った、機能的で着心地が良く、着用時のシルエットが美しい質の高い洋服を展開し、リピーターが急増中

Audire



自己株式の取得と
政策保有株の縮減 等

業績予想と決算概況

コンテンツ戦略

編成戦略

デジタル・配信

戦略的投資等

補足資料

セグメント別 実績

(単位：百万円)

	売上			営業利益		
	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減
メディア・コンテンツ事業	393,567	431,120	37,553	38,539	52,190	13,651
生活・健康関連事業	26,456	26,755	299	538	187	△351
不動産関連事業	11,207	11,530	323	4,301	4,445	144

2025年度 映画事業の主なラインナップ①

- ★ = 日テレ幹事作品
- = 共同幹事作品
- = HI-AX作品
- = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
4/18 (金)	■名探偵コナン <small>フラッシュバック</small> 隻眼の残像	東宝	青山剛昌原作「名探偵コナン」の劇場映画第28弾 果たせなかった約束と、隻眼に宿った残像。冰雪吹き荒れる山岳で、白き闇の因縁(ホワイトアウトミステリー)の幕が切って落とされるー 原作：青山剛昌(小学館「週刊少年サンデー」連載中) 監督：重原克也 脚本：櫻井武晴 キャスト：高山みなみ 山崎和佳奈 小山力也 他 ゲスト声優：山田孝之 山下美月 ©2025 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会	
5/1 (木)	★女神降臨 After プロポーズ編 (後編)	SONY	全世界累計view数驚異の64億回！韓国発の大ヒットWEBマンガを二部作構成で実写映画化。素颜にコンプレックスを持つ女子高生が、メイクの力を借りて“なりたい自分”に成長していく、前代未聞のメイクアップ☆ラブコメディ 監督：星野和成 脚本：鈴木すみれ 出演：Kōki, 渡邊圭祐 綱啓永 佐藤二朗 他 ©映画「女神降臨」製作委員会	
5/23 (金)	■父と僕の終わらない歌	SONY 日活	イギリス・ロンドンで実際にあった親子の感涙の実話を日本版として再構築。アルツハイマーにより記憶を失っていくシンガーの父と支える息子。歌を唄っている時だけ、父の記憶が戻ってくる…『ちはやふる』の監督・小泉徳宏が描く、瑞々しく美しい家族の愛の物語 監督：小泉徳宏 脚本：三嶋龍朗 小泉徳宏 出演：寺尾聰 松坂桃李 佐藤葉里 佐藤浩市 松坂慶子 他 ©2025 映画「父と僕の終わらない歌」製作委員会	

2025年度 映画事業の主なラインナップ②

- ★ = 日テレ幹事作品
- = 共同幹事作品
- = HI-AX作品
- = 出資作品

公開	作品名	配給	備考	
6/27 (金)	■それいけ！アンパンマン チャポンのヒーロー！	東京 テアトル	シリーズ第36弾 アンパンマンがお兄ちゃんに!? おもいやりの心がみんなをヒーローにする！ 原作：やなせたかし(フレーベル館刊) 監督：橋本敏一 脚本：葛原秀治 キャスト：アンパンマン/戸田恵子 ばいきんまん/中尾隆聖ほか ゲスト声優：蒼井優 パンサー ©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV ©やなせたかし/アンパンマン製作委員会2025	
8/8 (金)	★近畿地方のある場所について	ワーナー ブラザース	小説投稿サイトで累計2200万PV、書籍35万部超えの今最も「拡散したい」ホラー小説が実写映画化！オカルト雑誌編集者の失踪を皮切りに、近畿各地で囁かれる都市伝説・怪談・心霊現象がやがて“禁忌の地”へと繋がっていく――。 原作：背筋 (KADOKAWA) 監督：白石晃士 キャスト：菅野美穂 赤楚衛二 ©2025 「近畿地方のある場所について」製作委員会	
10/17 (金)	★ストロベリームーン	松竹	「日向君、ストロベリームーンって知ってる？」余命半年を宣告された萌は、高校1年生の春、一生分の恋をした――。TikTokで話題となり、令和イチ泣けると話題の純愛小説を、ヒューマンドラマのレジェンド脚本家岡田恵和と、新進気鋭の若手実力派監督酒井麻衣のタッグで実写映画化。 原作：芥川なお「ストロベリームーン」(すばる舎) 監督：酒井麻衣 脚本：岡田恵和 出演：当真あみ 齋藤潤 杉野遥亮 中条あやみ 他 ©2025 映画「ストロベリームーン」製作委員会	